

第4回 道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整備検討委員会

日時 令和7年12月1日(月)
午後6時から

場所 勝浦町地域活性化センター

次 第

1. 開会
2. 委員長・副委員長あいさつ
3. 議事
道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整備の機能・ゾーニング・主要施設の
検討について
4. 閉会

道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整備検討委員会

【第4回】プログラム

- 日程：令和7年12月1日（月）18:00～20:30（予定）
 ○会場：勝浦町地域活性化センター・レヴィタかつうら
 ○意見交換のテーマ：検討1 公園整備計画の素案修正について
 検討2 公園の整備方針の素案修正について



委員会 URL

■プログラム

コーディネータ：高尾美由姫（徳島大学人と地域共創センター協力員）

時間 (目安)	項目	進行
17:40	※受付け（3つのテーブルに誘導・テーブル再編）	
18:00 (10分)	1. 開会 ・挨拶（委員長、副委員長） ・委員会運営のルール（コーディネータ）	勝浦町
18:10 (30分)	2 情報の共有 ①検討の記録 6分 ・第3回委員会の記録（スバル設計）3分 ・ニュースレターについて（スバル設計）3分 ②委員会の流れについて（勝浦町）3分 ③公園整備計画（素案修正）について（スバル設計）8分 ・公園整備方針（素案修正）、公園整備計画図（素案修正） ・主要機能配置（素案修正） ④公園予定地の景観調査（委員長）8分 ④その他 5分	コーディネータ
18:40 (50分)	3 検討1（旗立てマップ方式、3テーブル）、素案修正の検討 1) 素案修正の検討 40分 ・公園整備（素案修正）の確認の検討、意見カード（青：賛成、赤：懸念、黄色：意見） 2) 検討結果の共有 10分	委員長 副委員長 コーディネータ
19:30	休憩	
19:40 (40分)	4 検討2（KJ法ワーク方式、全体進行）、利用の検討ほか キーワード：公園を使う・使いたい情報＝「具体行事を考える」 ・意見カード① 具体行事を考える（連携行事、個別組織等の行事） ・意見カード② 公園利用のPRの提案 ・意見カードの記述（委員：黄、口頭意見：緑、キーワード：ピンク）	
20:20 (10分) 20:30	5 閉会 ・委員長等コメント（副委員長、委員長） ・次回の開催ほか ・閉会	コーディネータ 勝浦町

委員会事務局

勝浦町役場総務防災課 電話 0885-42-2511 中田 敦士
 〒771-4395 徳島県勝浦郡勝浦町大字久国字久保田 3

第4回 道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整備検討委員会

○配布資料リスト (A4 サイズ)

名称	備考 (説明者)
00 委員会次第 (第4回)	
01 委員会プログラム (第4回)	コーディネータ
02 資料リスト (第4回)	コーディネータ
03 委員会名簿	
04 委員会の運営とルール	委員長
05 公園整備計画の概要 (目的・範囲・スケジュール・プロセス)	
06 委員会の記録(第3回)	スバル設計
07 ニュースレター (第3号)	スバル設計
08-1 公園整備方針 (素案・修正)	スバル設計
08-2 公園整備図：ゾーン・機能・主要施設 (素案・修正)	スバル設計
08-3 公園整備一覧表：ゾーン・機能・主要施設 (素案・修正)	スバル設計
09 公園計画地の景観特性について	委員長

○テーブル資料リスト (A1 サイズ)

名称	備考 (説明者)
T1 公園整備計画図 (素案・修正)	A1、3枚
T2 公園整備一覧表：ゾーン・機能・主要施設 (素案・修正)	A3、3枚

道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整備検討委員会委員名簿

【委員】

所属等	氏名	備考
徳島大学大学院教授 徳島大学環境防災研究センター 副センター長	上月 康則	Cテーブル
徳島大学人と地域共創センター 客員教授	澤田 俊明	Aテーブル
徳島県立博物館学芸員	辻野 泰之	A
NPO法人阿波勝浦井戸端塾塾長	国清 一治	Bテーブル
NPO法人K-F r i e n d s 理事長	秋成 ふみよ	B
(一社) 勝浦町地域活性化協会事務局長	新居 正志	C
生名ロマンの会会長	戸川 幹雄	A
道の駅「ひなの里かつうら」 駅長	渡邊 祐介	B
勝浦町区長会会長	倉坪 泰幸	C
勝浦町スポーツ推進委員会会長	内谷 安宏	A
勝浦町地域おこし協力隊	小布施 莉奈	B
勝浦町自主防災連絡協議会会長	阿部 恵	C
子育て世代代表	河野 千夏	A
子育て世代代表	高田 薫	B
勝浦町議会議員 (地元議員)	花房 勝一	C
勝浦町副町長	海川 好史	A

【コーディネーター】	徳島大学人と地域共創センター 協力員	高尾 美由姫	
【勝浦町】	町長	野上 武典	
	政策監	野上 佳孝	
	総務防災課長	中瀬 弘晴	
	総務防災課	中田 敦士	
【委託業者】	(株)スバル設計 代表取締役	藤川 健太郎	Cテーブル
	(株)スバル設計	臼杵 正博	Bサポート
	(株)スバル設計	緒方 里衣子	Aサポート

委員会の運営とルール 2025年7月9日、8月25日

●委員の皆様へのお願い（2つ）

1. 積極的に、自分の意見を述べよう
2. 積極的に、他の参加者の意見を聞こう

●委員会のルール（4つ）

3. 【意見】意見の存在は認める = 否定はしない
(背景) 多様な見方、多様な環境：意見の違い → 正常な状態
4. 【記録】委員会の開催状況をテキスト、及び、写真により記録します。
5. 【情報の公開】委員会の配布情報、記録情報は、委員長・副委員長の確認・承諾後、公開します。また、公開情報に限り委員の利用を可とします。
6. 【傍聴】委員会は、公開可とし傍聴者を認めます。このとき、傍聴者は発言できません。傍聴者は、上記4. 5. の記録情報の対象となります。

●委員会の運営

7. 限られた時間で、効率的な意見交換（対話）を実現するため、社会技術としてのワークショップ手法等を導入します。

（参考）合意形成とは

多様な価値の存在を認めながら、人々の立場の根底に潜む価値を掘り起こして、その情報を共有し、お互いに納得できる解決策を見いだしていくプロセスのこと

※合意形成マネジメント協会（代表：哲学者・桑子敏雄氏）

道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整の概要

1. 諮問：道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整備検討委員会宛て

表 1 勝浦町から委員会への諮問（R7年7月9日）

<p>道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園基本整備計画について（諮問） 次の事項について貴委員会の意見を求めます。</p> <p>1. 諮問事項 道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園基本整備計画の策定について</p> <p>2. 諮問理由 平成23年の開設から14年が経過した道の駅「ひなの里かつうら」について現在の状況や将来的な見通し等を踏まえた上で、その周辺に新たに公園を整備するにあたり基本計画を策定する必要があることから、貴委員会に意見を求めるものであります。</p>
--

2. 道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整備計画の目的・範囲・スケジュール

表 2 目的・範囲・検討内容等（第1回委員会資料より）

<p>(1) 策定の目的 近年の大規模地震や台風、異常気象に伴う大雨など自然災害の発生時において、町民の避難場所をはじめ、救援物資の受け入れや復旧活動等に資する防災の拠点、また、平常時はイベント時の駐車場不足の解消を図った上で子ども達が遊べる場を提供し、新たなにぎわいの創出や地域住民の利便性の向上を図る拠点となる公園の早急な整備が求められています。 このような多面的な機能をもつ公園を整備するための計画を策定する。</p> <p>(2) 範囲 道の駅・よってね市周辺の範囲（範囲図省略）</p> <p>(3) 整備計画のおもな検討内容 ①検討条件の設定：検討課題の抽出・確認 ②公園機能の検討：防災機能を含めた検討、ゾーニング等 ③概算事業費の検討：概算事業費の算定</p> <p>(4) 方針（現段階の骨子案） ①防災機能を持つ地域拠点の整備 ②幅広い世代、地域資源活用、子どもから大人まで世代を超えた利用機能の実現 ③交流拠点機能、情報発信機能の強化 ④駐車場機能の拡充</p> <p>(5) 今後の予定（今後の進捗状況によっては変更が生じます） 令和7年度 ○基本整備計画の策定 委員会予定：第1回（7/9）、第2回（8/25）、第3回（9月下旬）、第4回（11月上旬） 令和8年度から令和10年度 ○基本設計（諸施設の検討及び決定、概算事業費算出等） ○用地取得 ○実施設計 ○整備工事 令和10年度内の開園を目指す</p>

3. 論点

表 3 公園基本整備計画上の主な論点

- 論点1 目的・方針【ハード整備】
 - ・公園計画の目的・範囲、機能イメージ
 - ・計画予定地の特徴、関係者のニーズ
 - ・方針（機能、利用・参加協働、維持管理）
- 論点2 計画【ハード整備】
 - ・公園の機能（＝利用、活動）、ゾーニング、主要施設配置
 - ・高さ（防災機能面等からの公園の高さ）
- 論点3 利用、連携・協働【ソフト整備】
- 論点4 維持管理、担い手育成【ソフト整備】

4. 委員会の流れ（R7年度）

7月9日	【第1回】 ・公園計画の目的・範囲の確認 ・公園計画の機能・主要施設・想定すべき利用者の検討	論点1
------	---	------------

8月25日	【第2回】3案検討 ・公園計画素案（3案）の検討 ・ゾーニング・機能配置・主要施設の比較表の検討	論点2
-------	---	------------

3案→1案に絞り込み

修正

9月30日	【第3回】1案検討 ・公園基本整備計画（素案）の検討・修正意見 ・公園の利用・参加協働、維持管理の検討①	論点1～2	論点3
-------	---	--------------	------------

12月1日	【第4回】1案検討 公園基本整備計画（素案・修正）の検討・修正意見 公園の利用・参加協働、維持管理の検討②	論点1～2	論点3
-------	--	--------------	------------

12月中旬 予定	【第5回】 公園基本整備計画（案）の提示・修正意見 公園の利用計画（案）の提示・修正意見	論点1～2	論点3
-------------	---	--------------	------------

※R7 検討では、ソフト整備の論点3の一部、論点4の検討まで至らなかった。

道の駅「ひなの里かつら」周辺公園基本整備計画 第3回策定委員会（意見交換会）

(資料06)

意見交換のテーマ：論点 検討1 公園整備計画の素案について 検討2 使われ生きる公園について

実施時間	令和7年9月30日 18:00～20:30	
対象	徳島大学大学院教授、徳島大学客員教授、徳島県立博物館学芸員、NPO法人阿波勝浦井戸端塾塾長、NPO法人K-Friends理事長 (一社)勝浦町地域活性化協会事務局長、生名ロマンの会会長、道の駅「ひなの里かつら」駅長、勝浦町区長 勝浦町スポーツ推進委員会会長、子育て世代代表、勝浦町議会議員、勝浦町副町長	
方法	旗立マップ方式、KJ法ワークショップ	
主な内容	<p>■情報の共有 (30分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①委員会の運営とルール(案)の追記 ②第1回委員会の記録 ③主要施設について ④公園ゾーニング図・3案 ⑤本計画における防災機能について ⑥勝浦町における「恐竜」資産の活用の取組 	<p>■検討1 (50分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的 公園計画の素案の検討 ・手法 旗立てマップ方式、3テーブル <p>■検討2 (40分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的 利用の検討 ・手法 KJ法ワークショップ
実施回数	令和7年7月9日(水) 第1回 令和7年8月25日(月) 第2回 令和7年9月30日(火) 第3回	令和7年12月1日(月) 第4回 令和7年12月中旬予定 第5回

(資料06)

第3回委員会【検討1】公園計画の素案の検討（旗立てマップの整理）、意見数66件

ゾーン	機能	主要施設	意見 総数	○（賛成）	意見 総数	×（反対）	意見 総数	△（意見・懸念）	意見 総数		
① 広 場 ゾ ン	広場機能	芝生広場	0				19	桜トンネル 道の南側に桜を植えるのは良い意見 桜トンネル 桜トンネルの作成 桜トンネルになるように桜を植える 大屋根の場所の移動 住民への配慮（駐車場の東側へ） 大屋根移動してステージに（駐車場の東側へ） 大屋根移動 ステージも兼ねて（駐車場の東側へ） 屋外ステージ兼用大屋根（駐車場の東側へ） 屋外ステージ 大屋根移動（BBQ棟南側へ） 芝生上でキャンプ 大震災時仮設住宅は 芝生広場は子供のボール遊び、グラウンドゴルフの練習で活用できる 恐竜のオブジェを 全体にもっともつと恐竜を活用すべき 遊具、ベンチ、あずま屋は恐竜をモチーフに 芝生広場の一部に遊具を多めにおいてもいいのでは 音楽活動やダンスが披露できるステージが欲しい 芝生広場の一部はドッグランを作って欲しい			
			0					水路移動 開渠でも 水路を移動すれば開渠でも良い 水路の経路変更 水路移設で開渠 水路開渠	6		
			0					水路の水を使うのはむずかしい（衛生上）		暗渠にするなら水路を直線に	
			2	校垂れ桜 恐竜モニュメント					通年の写真撮影スポット、ポイント 恐竜やみかんのオブジェなど シンボルツリーを置くのであれば町の木「みかん」	2	
			0					植樹は見通し悪くなるので不要！		植樹する木は花の咲く木にして欲しい	1
			1	遊具は必要ですが、例えば木のおもちゃとかあったらいいな				小型遊具は近くに集めた方がいい！ 大型遊具			0
			0	屋根施設（あずま屋）							0
			防災機能	防災学習ベンチ							0

第3回委員会【検討1】公園計画の素案の検討（旗立てマップの整理）、意見数66件

ゾーン	機能	主要施設	意見 総数	○（賛成）	×（反対）	意見 総数	△（意見・懸念）	意見 総数
② 体験・交流ゾーン1	備える機能	民間カフェ等	0			0	青色の体験・交流ゾーンエリアに 道の駅とフラットにイベントステージをここに（埋め立てて）カフェや出店者を見込むなら高さをよってネ市まで上げた方がよいのでは？ 儲ける機能のある場所はキッチンカーが入れるようにして欲しい	4
	交流/グリーン機能	・BBQ棟（あずま屋） ・マルシェ開催場所、コンセント設置 ・バスケットコート（3×3コート）×1面	2	3×3ができるバスケットコート、ゴールが欲しい あずま屋が芝生広場にあるのはよい、バスケットコートがあるならここにもほしい	BBQ棟が大きすぎる	1	BBQ施設に屋根付き施設いりますか？	1
	防災機能	防災学習ベンチ	0			0		0
	地域学習機能	・恐竜学習・PR場所 ・モニメント展示場所 ・化石発掘体験場所	0			0		恐竜学習を屋外でやるのか？熱中症？
② 体験・交流ゾーン2	雨避け・日除け機能	・屋根施設（大屋根） ・コンセント	0			5	（この場所を）遊具ゾーンに （この場所に）大型遊具を置いてほしい （この場所を）駐車場に 大屋根の場所を変更して芝生にした方がよい 大屋根は恐竜学習以外の用途でも使用できるように 大屋根移動 民家近いため	8
							大屋根の場所が居住地に近すぎるとはではないか？ 大屋根の位置は反対 民家に配慮 大屋根の使い方は？大きすぎないか？	
							大屋根は民家から離す（場所の問題）	
							（この場所を） 駐車場に	
③ 駐車場	防災機能	防災学習ベンチ	0			0		0
	駐車機能	・普通車 約60台 ・大型車 約5台	0			0	駐車場が全体になすすぎる 大屋根をここに （この場所を）大屋根に	1
その他			0			0	ATM、精米機の移動 ATM、精米機移動 青色のエリアと広場の間にスロープ、階段 よってネのトレイルとよってネの間の道にゲートがいるよう な気がする 通る時の安全性の確保	4

第3回委員会【検討2】利用の検討（KJ法模造紙整理）、意見数48件 カードの凡例：【ピンク】場所・項目、【緑】参加者の意見、【黄】キーワード

場所・項目	参加者意見	キーワード
野外ステージ	屋外ステージで音楽フェス	音楽フェス
	阿波踊りイベント	
BBQゾーン	ステージ中心に勝浦町民1戸に1人参加の大町民イベント	
	キャンプ&バーベキュー	
	BBQ棟 大屋根広場を利用した勝浦産の肉を使った大バーベキュー大会を開く	
	屋外ステージがあるのなら勝浦音楽フェスの開催	
	芝生広場で子ども向けのイベント	子供向け
	お花見イベント	運動会5月
	スポーツイベント	季節ごとにスポーツイベント
	芝生広場は学校保育園の遠足、レクリエーション活動に利用してもらおう	年に1、2回
	早朝の太極拳教室	
	広場 恐竜イベント 運動会	
芝生広場	広場はマルシェ 軽トラ市	
	お弁当を持ってピクニック	
	勝浦みかんフェスタ+マルシェ	
	屋外ストレッチ	
	芝生広場を使って小さい子供のミニ運動会を開く	
	ティラノサウルスレース	
	恐竜	恐竜オブジェ
	恐竜運動会	
	芝生 グランドゴルフ	
	子ども達のボール遊び	
大屋根	ニュースポーツ	ペタンク
	子どもが遊べる場所 ボール遊び等	
	ピクニックしながらボール遊び	
	レンタル遊具 サッカーゴール、クラブ、グローブ、ボール	
	恐竜化石発掘体験	ビニールシートは道の駅で販売
	大屋根の場所で恐竜学習活動（発掘作業体験をする、恐竜アートをできるイベントをする）	
	恐竜体験	
	大屋根の場所で木のおもちゃ等の遊び道具を置いて遊べるスペースがあればいいかな	町民の方で大工さん
	（大屋根）机を置いて飲食できるテラス席	
	記念撮影スポット（恐竜、みかん）	
撮影スポット	学校帰りに子どもたちが集まって遊べる	
	夏に水遊びスペース	
遊具ゾーン	夏水遊びイベント 水鉄砲とか	芝生広場の川に近いところ
	夏は組み立て式の小型プール（畑総の水を利用）	浅い池
水遊び		畑総（畑地帯総合整備事業）

第3回委員会【検討2】利用の検討（KJ法模造紙整理）、意見数48件

カードの凡例：【ピンク】場所・項目、【緑】参加者の意見、【黄】キーワード

場所・項目	参加者意見	キーワード
交流ゾーン	マルシェ 桜スイーツの開拓で食べ歩き 軽トラ市の復活 マルシェ 出店料無料の楽市菜座 コンテナハウスのフードコート 儲ける機能、マルシェ場所で勝浦B級グルメ大会を開く インバウンド対応	
全体	都市交流につなぐ 恐竜オブジェをライティング、ランドマークに 思い出に残る体験やイベントに参加できる場所 マルシェやグルメのイベント（出店料をもらって）	儲ける機能 道から見えるところ
青いゾーン		

第3回 ニュースター

道の駅「ひなの里かつら」周辺公園整備 検討委員会

2025年
9月30日(火)
18:00~20:30
会場:レヴィタかつら



委員会 URL

主催:勝浦町総務防災課 受託者:株式会社スバル設計

[参加者 22名]

具体的なゾーニング案を更に検討

第3回委員会では、第2回委員会で提示された3つの公園計画素案を1つに集約した「公園計画(素案)」について検討を行いました。

○検討1:公園計画(素案)の検討、修正意見(旗立てマップ方式で検討)

○検討2:公園の利用の検討(KJ法ワークショップ方式で検討)

検討の最後に委員のみなさんで検討結果の発表を行い、検討結果を共有しました。



道の駅「ひなの里かつら」周辺公園基本整備計画

公園整備計画平面図(素案)

2025.09.30

②体験・交流ゾーン-1

- 備える機能
 - 民間カフェ等
- 管理機能
 - × 管理棟(レヴィタに管理機能を配置)
- 交流レクリエーション機能
 - BBQ棟
 - マルシェ開催場所、コンセント設置
- 防災機能
 - 防災ベンチ等

②体験・交流ゾーン-2

- 地域学習機能
 - 恐竜学習
 - PR場所
 - モニュメント展示場所
 - 化石発掘体験場所
- 雨避け・日除け機能
 - 屋根施設(大屋根)
 - コンセント
- 交流レクリエーション機能
 - × バスケットコート
- 防災機能
 - 防災ベンチ等



③駐車場ゾーン

- 駐車機能
 - 駐車場(普通車) 約60台
 - 駐車場(大型車) 約5台
 - × RVパーク
- 駐輪機能
 - × 駐輪場
 - 管理機能
 - × トイレ

①広場ゾーン

- 緑地機能
 - シンボルツリー(桜)
 - 植樹
- 地域学習機能
 - × みかん畑・収穫体験機能
- スポーツレクリエーション機能
 - × ウォーキング・ランニングコース
 - × 園路
- 親水水辺機能
 - × 小川、せせらぎ(水路改修)
 - × 小さな池
- 交流レクリエーション機能
 - 遊具(小型遊具)
 - 雨避け・日除け機能
 - 屋根施設(あずま屋)
 - コンセント
 - 防災機能
 - 防災ベンチ等

策定委員会の概要【5回開催】①7月9日 ②8月25日 ③9月30日 ④12月1日 ⑤12月中旬予定

【検討 1】公園計画（素案）に関する主な意見（旗立てマップ検討）、意見数 66 件

🌿 芝生広場

- ・「桜のトンネル」「全体にもっと恐竜を活用すべき」など。
- ・ドッグランやキャンプ、ステージ設置など。
- ・遊具やベンチ、あずま屋は恐竜をモチーフに。

🏠 屋根施設（大屋根）

- ・屋外ステージ兼用の大屋根を駐車場側へ移してはどうか。
- ・音楽フェスや阿波踊りイベント、町民参加型の大イベント開催。

💧 暗渠水路

- ・経路の変更や直線化の提案により「開渠でも良い」とする一方、衛生面の懸念や景観・安全性の両立が必要とする意見も。

☕ 民間カフェ・キッチンカー

- ・「キッチンカーが入れるように」「高さを調整して道の駅とフラットに」など、儲ける機能の導入に向けた意見が活発。

🍖 BBQ 棟・マルシェ・バスケットコート

- ・「屋根付き BBQ 施設は必要？」「3×3バスケットコートが欲しい」など、レクリエーション施設の見直し、充実を求める声。

🚗 駐車場ゾーン：アクセスと安全性の確保へ

- ・「駐車場が少なすぎる」「RV パークがないなら大型車スペース不要」など、配置と台数に関する意見。
- ・「大屋根を駐車場に移す案」も複数あり、今後の配置検討が更に必要。

👤 その他の意見

- ・「ATM・精米機の移動」「スロープや階段の設置」「安全ゲートの必要性」など、細やかな配慮の声も多数。



【検討 2】公園の利用に関する主な意見（KJ 法ワークショップ検討）、意見数 48 件

🎤 野外ステージ

音楽フェス、阿波踊りイベント、大町民イベント

🍖 BBQ ゾーン

勝浦産の肉を使った BBQ 大会

🌿 芝生広場

子供向けイベント、季節ごとのスポーツイベント、
恐竜イベント、軽トラ市

🏠 大屋根

恐竜イベント、化石発掘体験



次回に向けて

今回の委員会では、桜・恐竜・音楽・BBQ・マルシェなど、地域の魅力を活かした多彩なアイデアが集まりました。今後は、配置の調整や安全面の検討を更に進めながら、より具体的な計画へとつなげていきます。

お問い合わせ先：勝浦町総務防災課 電話 0885-42-2511

道の駅「ひなの里かつうら」周辺公園整備計画の策定について(素案・修正)

—委員会諮問への答申の主な情報として—

1. 策定の目的

本計画では、道の駅「ひなの里かつうら」等と連携しながら、地域住民と来訪者が安心して集い交流し、自然や文化に親しめる場を創出することを目標とします。また、自然災害の発生に備えた防災学習の拠点とすることで、防災意識の醸成に資する公園を目指します。

2. 基本方針

2.1 公園整備基本方針

公園整備基本方針は、表1のとおりとします。

表 1 公園整備基本方針

- | |
|--|
| 【1】公園は、「使われ活きる公園」「防災学習拠点」として整備します。 |
| 【2】公園は、地域資源を生かし、地域連携のもと整備を進めます。 |
| 【3】公園は、新たな価値創出や課題解決に向けたまちづくりの場として位置づけます。 |
| 【4】公園は、現在および未来に向けて利活用する勝浦町の資産として位置付けます。 |
| 【5】公園整備において、公園をしなやかに使いこなす仕組みを整えます。 |
| 【6】公園整備において、担い手を広げ育てます。 |

2.2 重点整備方針

○使われ活きる公園の整備

① 幅広い世代、地域資源活用、子どもから大人まで世代を超えた利用機能の実現

子どもから高齢者、障がいのある方や観光客など、多様な世代や属性の人々が安全・安心に利用できる空間を提供するため、バリアフリー対策やユニバーサルデザインを導入し、移動・休憩・情報取得のしやすさを確保します。また、子どもたちの多様な遊び方に対応する遊具や、親世代が見守りながら交流できる滞在場所の提供を目指します。

② 交流拠点機能、情報発信機能の強化

道の駅や勝浦町の伝統文化（ひな祭り、みかん、鶴林寺など）と連携し、地域らしさを感じられる空間演出や、イベント展開を活かした魅力と賑わいの創出を目指します。また、住民参加型のイベントや活動の場を提供することで、地域コ

コミュニティの活性化を図ります。

③ 駐車場機能の拡充

来訪者の利便性向上のため、適切な駐車スペースの確保と配置を行い、台数に余裕をもたせた駐車場の整備、バリアフリー対応の駐車区画など地域住民だけでなく広域からの利用にも対応できる環境を整えます。

○防災学習拠点の整備

本公園は、洪水や土砂災害の想定区域に立地します。このため、防災訓練や発災時の避難行動などについて学び防災意識の向上を図る防災学習機能を持つ拠点として整備します。平時から多世代交流の公園を目指し、共助促進等の防災意識の醸成を図ります。

3. 公園整備基本計画

3.1 範囲

- ・勝浦町役場から提示のあった範囲として検討した。



図 1 公園の計画範囲（赤線内、勝浦町より提示の範囲）

3.2 整備コンセプト

- ・まちづくりの場として、使われ活きる交流拠点、防災学習拠点として公園を整備します。

3.3 公園の名称

- ・公園の名称は公募により決定します。
- ・公募は、令和8年度に募集し、決定します。

3.4 公園のハード整備計画

1) ゾーニング、主要機能、主要施設

- ・別紙1のとおりとします。

2) 公園基本計画図（平面図、主要横断図）

- ・別紙2のとおりとします。

3.5 公園のソフト整備計画

- ・ソフト整備は、表2のとおり計画します。

表 2 公園のソフト整備計画項目

ソフト整備項目	備考
1 公園名称の決定	
2 公園利用計画	
3 公園連携計画	
4 維持管理計画	
5 公園担い手育成計画	

(以上)

・使われ生きる交流拠点・防災学習拠点

③ 駐車場ゾーンA

- 駐車機能
 - 駐輪場
 - 管理機能
 - トイレ
 - 交流レクリエーション機能
 - バスケコート (3×3コート)×1面
- 緑地機能
 - 植樹・花壇
 - 舗装
 - アスファルト舗装

② 体験交流ゾーン

- 交流レクリエーション機能
 - BBQ棟 (あずま屋)
 - マルシェ開催場所、コンセント設置
 - 緑地機能
 - 植樹・花壇
 - 土系舗装
- 備ける機能
 - × 民間カフェ等
 - 管理機能
 - × 管理棟 (レヴィタに管理機能を配置)

④ 駐車場ゾーンB

- 雨避け・日除け機能
 - × 屋根施設 (大屋根)
 - × コンセント
 - 舗装
- 駐車機能
 - 駐車場 (普通車) 約 40 台

① 広場ゾーン

- 広場機能
 - 芝生広場
 - × 土系広場
 - × 築山
- 緑地機能
 - × シンボルツリー (桜)
 - 植樹・花壇
 - 植樹 (桜) 川側
 - 地域学習機能
 - × みかん畑・収穫体験機能

■ スポーツレクリエーション機能

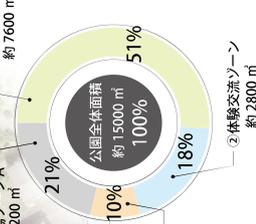
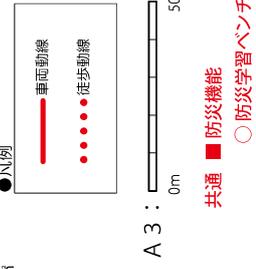
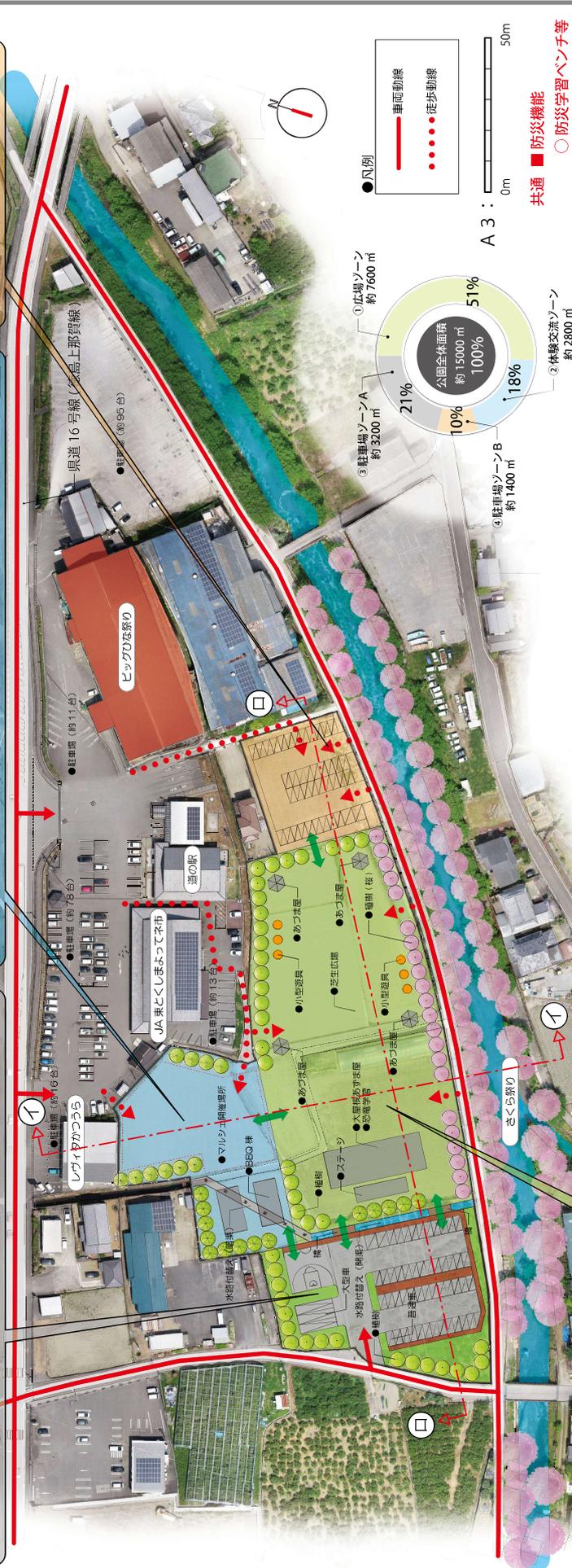
- × ウォーキング・ランニングコース
- × 園路
- 親水辺機能
 - 小川、せせらぎ (水路改修)
 - × 小さな池

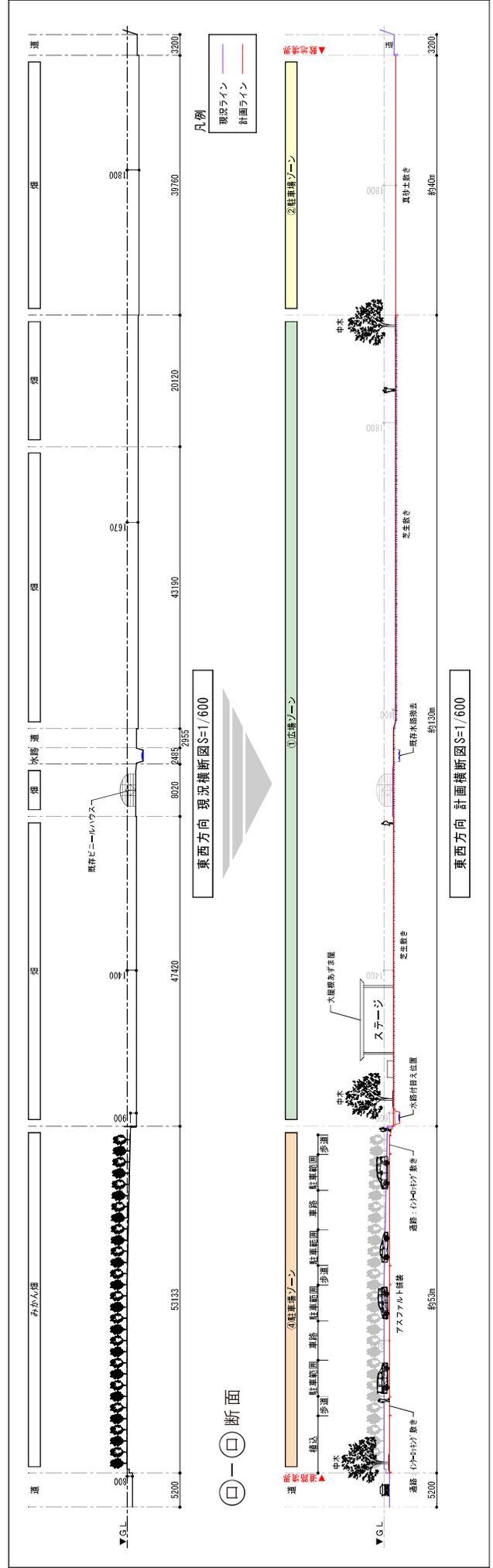
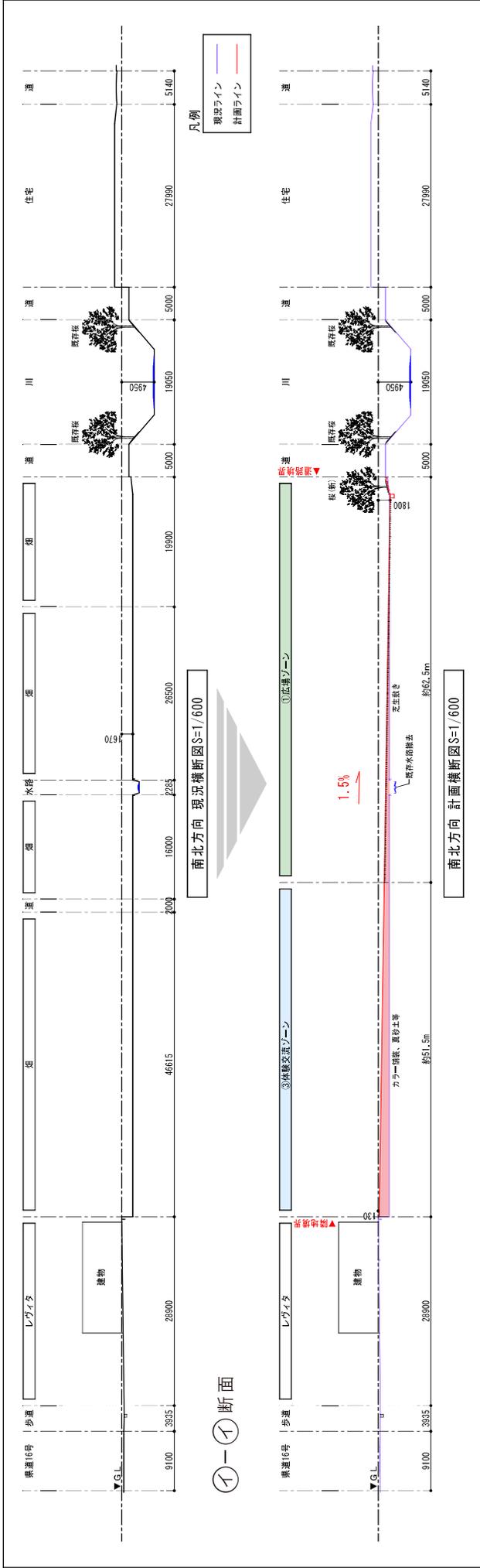
■ 交流レクリエーション機能

- 遊具 (小型遊具)
- 雨避け・日除け機能
 - 屋根施設 (あずま屋)
 - 屋根施設 (大屋根・ステージ) 12.5m×32.5m 約 410 m²
 - コンセント

■ 地域学習機能

- 恐竜学習
- PR 場所
- モニメント展示場所
- 化石発掘体験場所





ゾーン	機能	主要施設	旗立マップ意見整理			採用	備考
			○(賛成)	×(反対)	△(意見等)		
①広場ゾーン	広場機能	芝生広場				○	
		土系広場				×	
		築山				×	
	緑地機能	シンボルツリー				×	
		植樹・花壇				○	
	地域学習機能	植樹(桜)川側				○	桜トンネル
		みかん畑・収穫体験機能				×	
			PR場所			○	
			恐竜学習		旗立マップ要点整理票参照	○	
			モニュメント展示場所				
		化石発掘体験場所					
②体験交流ゾーン	スポーツレクリエーション機能	ウォーキング・ランニングコース				×	
		園路				×	
	親水水辺機能	小川、せせらぎ(水路改修)				○	
		小さな池				×	
	交流レクリエーション機能	遊具				○	小型遊具
		あずま屋、大屋根・ステージ				○	6m×6m約36㎡×4棟 12.5m×32.5m約410㎡×1棟
	雨避け・日除け機能		コンセント			○	
	儲ける機能	民間カフェ等				×	
		管理棟				×	
	交流レクリエーション機能	BBQ棟			旗立マップ要点整理票参照	○	15m×7.5m約112.5㎡×2棟
マルシェ開催場所、コンセント設置					○		
植樹・花壇					○		
③駐車場ゾーンA	駐車機能	駐車場(普通車)				○	約50台
		駐車場(大型車)				○	約3台
	駐輪機能	RVパーク				×	
		駐輪場			旗立マップ要点整理票参照	×	
		トイレ				×	
交流レクリエーション機能	バスケットコート				×		
	緑地機能	植樹・花壇			○	3×3コート(11m×15m)×1面	
④駐車場ゾーンB	雨避け・日除け機能	屋根施設(大屋根)				×	
		コンセント				×	
	駐車機能	駐車場(普通車)			旗立マップ要点整理票参照	○	約40台
共通	防災機能	防災学習ベンチ			○	さりげない防災機能	

2025年11月10日

公園計画地の景観特性について

- (株) スバル設計
- 澤田 俊明 (徳島県景観アドバイザー)

1

景観調査 (シーン景観の景観構造調査)

● 景観の分類

- ・ シーン景観 (今回実施)
- ・ シークエンス景観 (今回実施)
- ・ 場の景観
- ・ 変遷景観

○ 1 景観要因調査

- ・ 景観保全要因
- ・ 景観障害要因
- ・ 視点
 - 近景 (~300m)
 - 中景 (300~3000m)
 - 遠景 (3000m~)

○ 2 視点場調査

- ・ 視点場 (ランク付け)
- ・ 被視点場

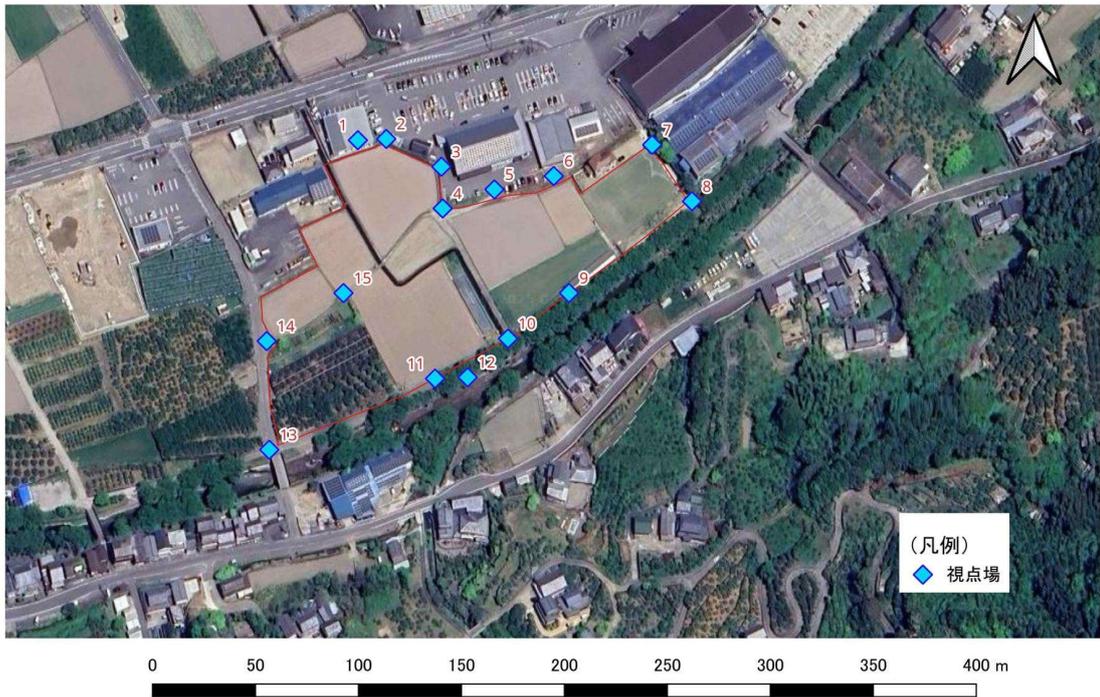
○ 3 環境調査

- ・ 夕日の落ちる方向

- ・ 調査日 2025年10月24日 15:00~17:30
- ・ 調査者 澤田俊明 (徳島大学)、藤川健太郎 (スバル設計)、緒方 里衣子 (スバル設計)
- ・ 本資料まとめ 澤田俊明 (徳島大学)

2

景観視点場位置図



3

視点場1 ランク◎

レヴィタ室内



4

視点場2：ランク◎

JA ATM横



5

視点場2：ランク○

レヴィタ裏



6

視点場3：ランク◎

よってね（ウラ）西詰



7

視点場5：ランク◎

よってね（ウラ）南詰



8

視点場 6 の東側：ランク▲

道の駅（ウラ）東南詰



9

視点場 7：ランク○

民家横



10

視点場10：ランク○

川沿いの道・水路の交点



11

視点場11：ランク◎

川沿いの道



12

川と道：ランク◎



13

川と植栽：ランク▲



14

みかん畑：ランク○



15

視点場13：ランク▲

橋より北側



16

視点場14：ランク○



視点場14：ランク▲



17

視点場15：ランク◎

計画地の中



18

計画地の中：ランクB



19

状況：農業用水路



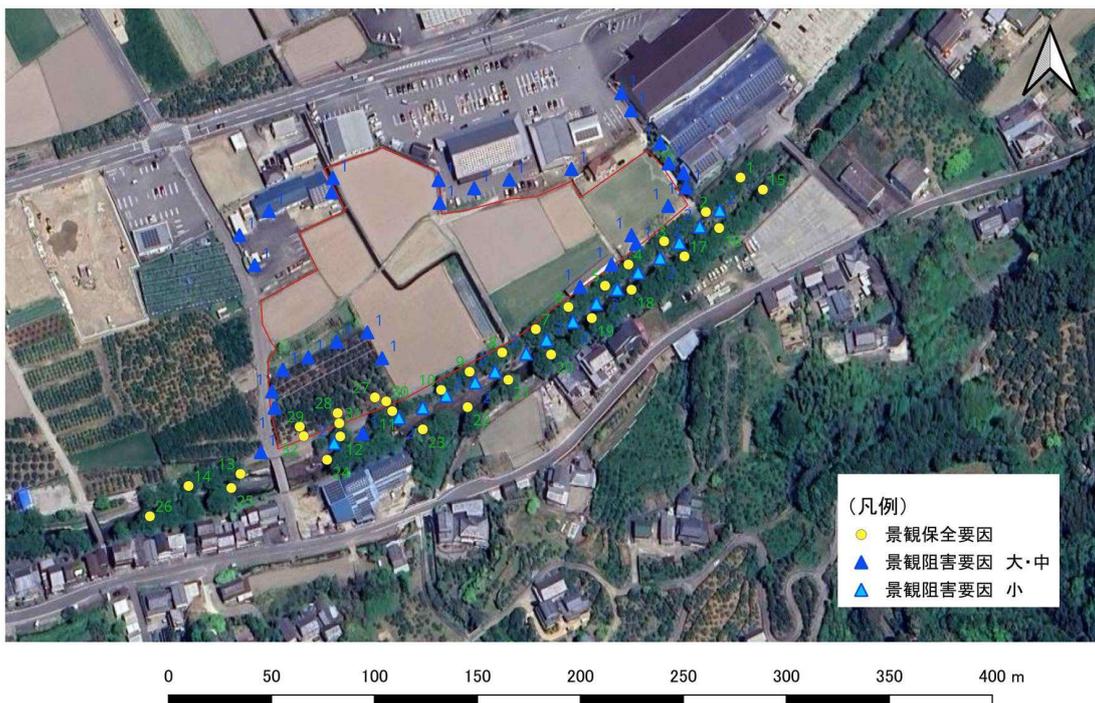
20

状況：よってね市、トイレ、ATM



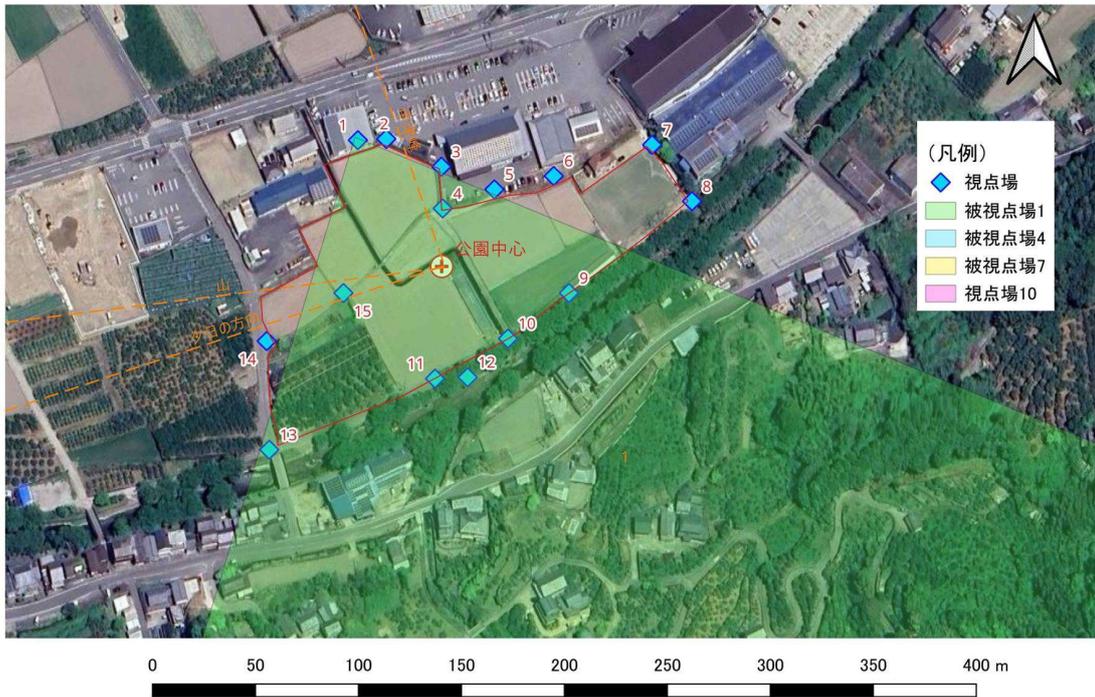
21

景観要因調査図



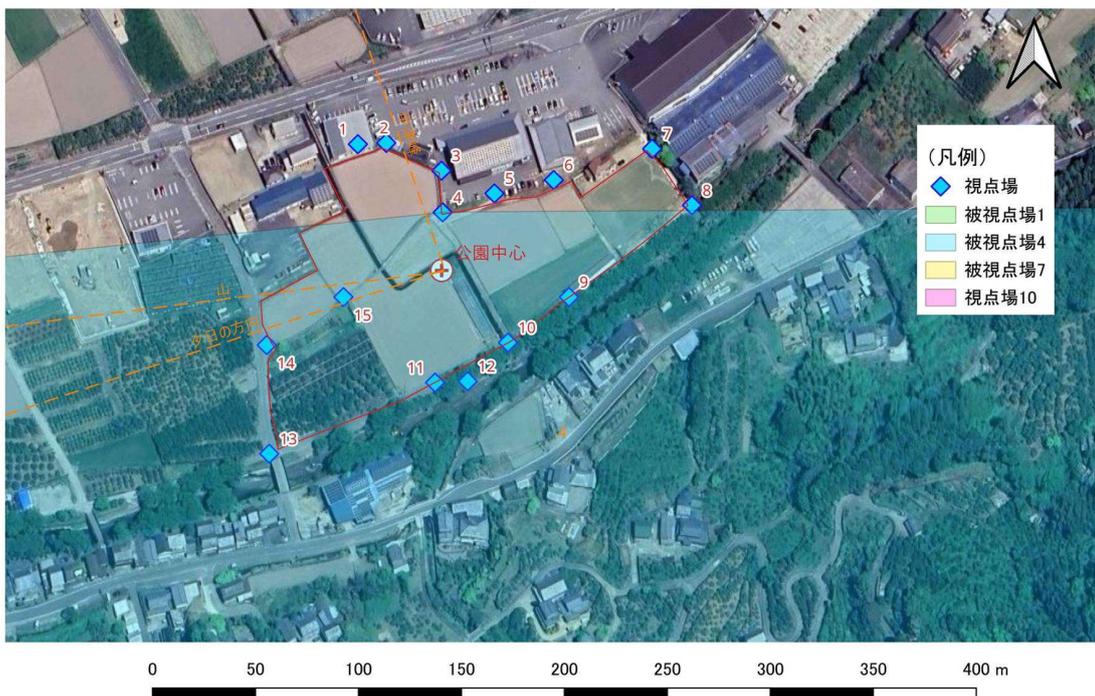
22

景観視点場・被視点場ゾーン 1



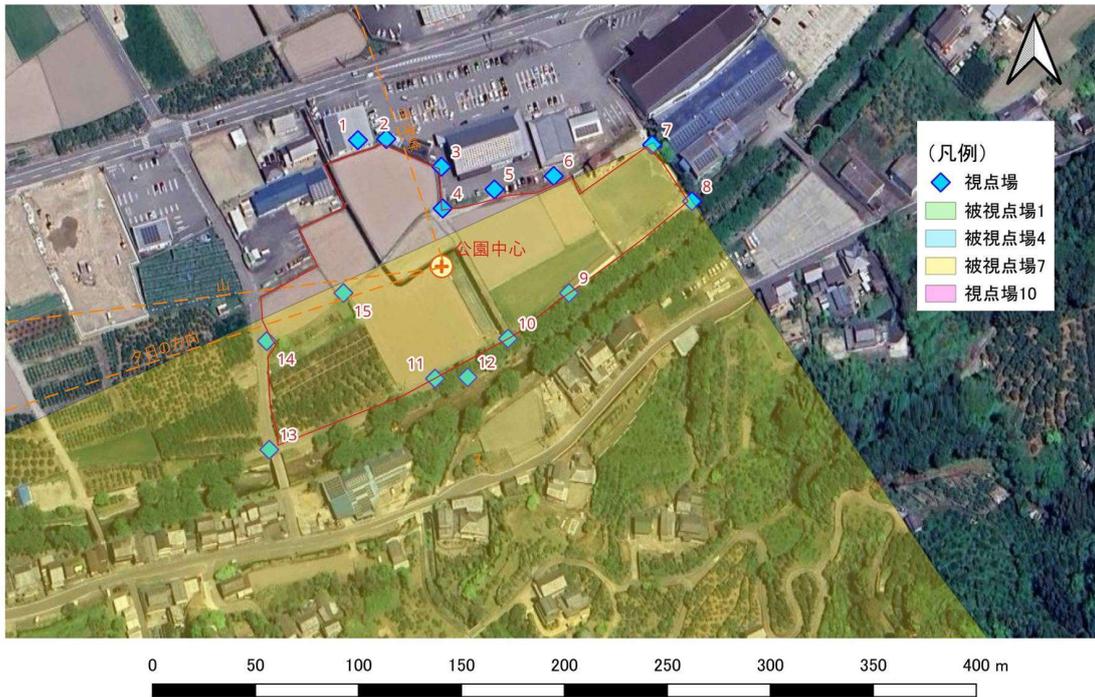
23

景観視点場・被視点場ゾーン 4



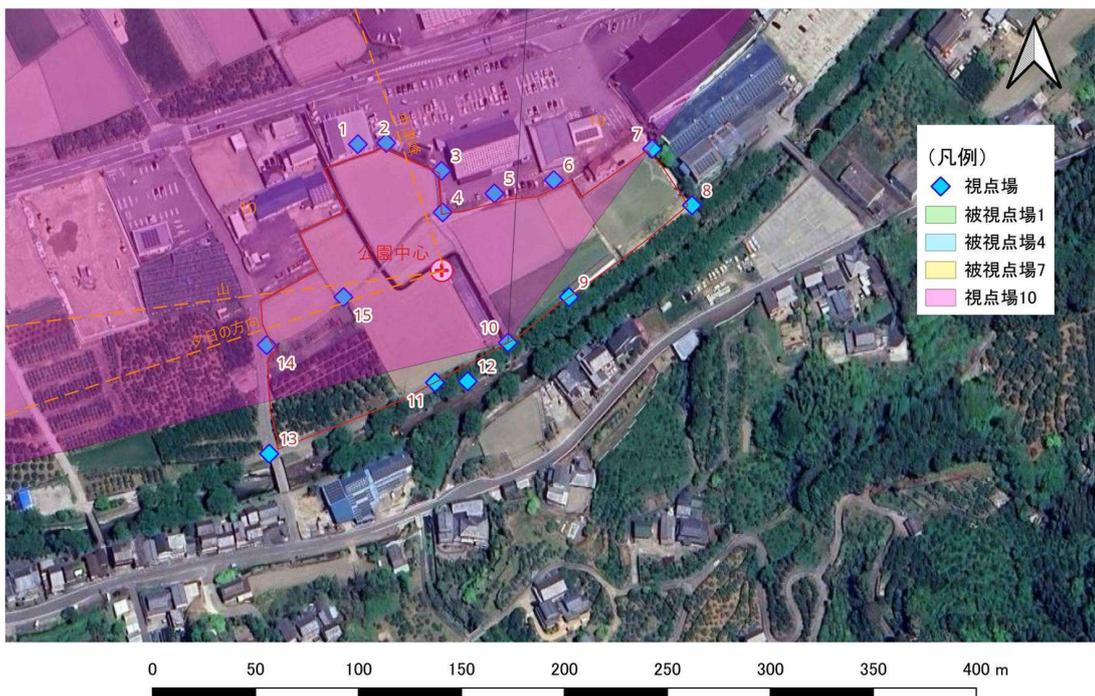
24

景観視点場・被視点場ゾーン 7



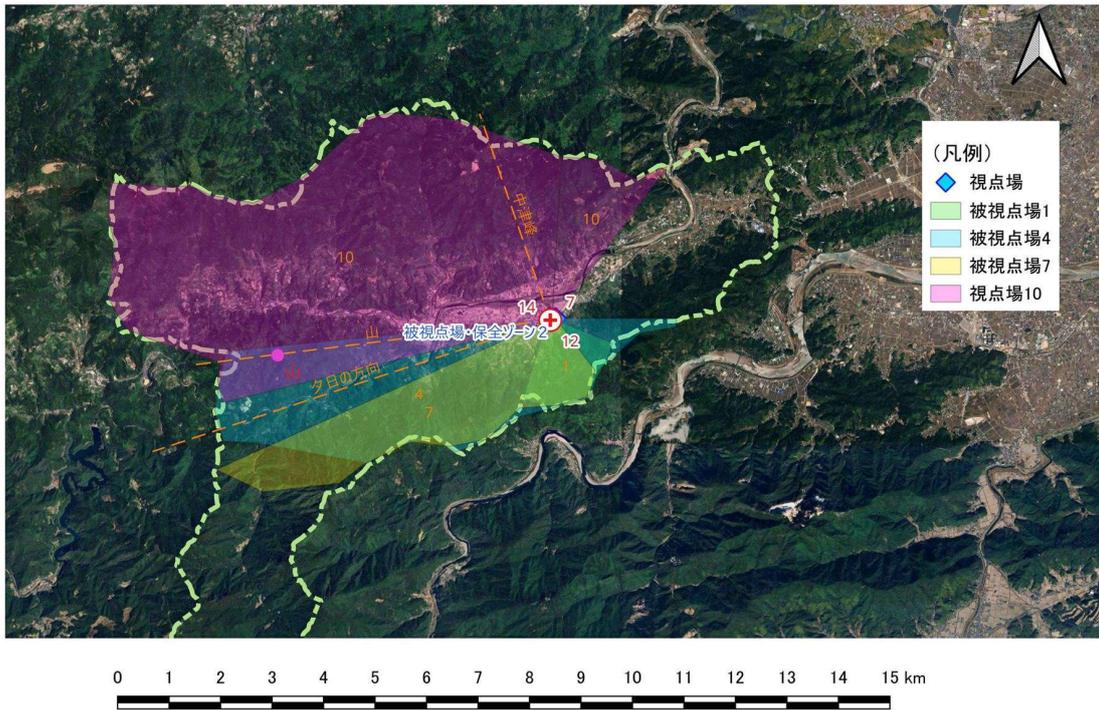
25

景観視点場・被視点場ゾーン 10



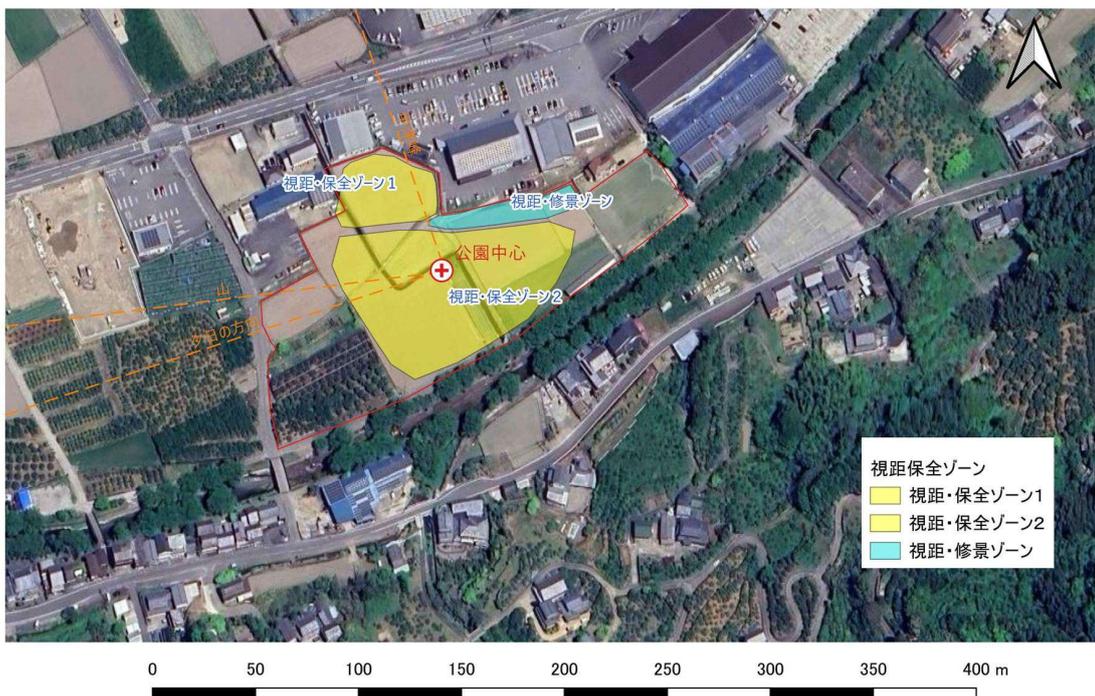
26

景観視点場・被視点場ゾーン 1 4 7 10



27

景観視距保全・修景ゾーン



28